

令和5(2023)年

6月

広報

# あしや

999号



## 芦屋さわらレシピコンテスト 2023 結果発表

芦屋町ふるさと観光大使  
コンバット満さんもガブリ！  
おいしさに大満足！



題字  
九州女子大学准教授  
古木誠彦氏

おいしい  
さわらは  
芦屋の宝！



### 決勝審査に進んだ応募者の皆さんと審査員の皆さん

司会進行を務めた中島浩二さん(後列左から4番目)や芦屋町ふるさと観光大使コンバット満さん(後列右から4番目)など10人の審査員が味や見た目などの審査を行い、グランプリを決定しました。コンテストの様子は2~3ページに掲載しています。

地域おこし協力隊とは？

人口減少や高齢化等が進む地方で、地域外の方を受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その地域への定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。

▷問い合わせ 地方創生推進係 (☎223-3571)

# 芦屋町地域おこし協力隊着任！

地域おこし協力隊の着任式が4月3日、芦屋町役場で行われ、波多野町長から料所宏会さんに辞令が手渡されました。

料所さんは、4人目の地域おこし協力隊で、10年間北ヨーロッパで生活し、子どもたちの教育に携わってきた人です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 【隊員紹介】

- 年齢 31歳
- 出身地 遠賀町
- 配属先 企画政策課 地方創生推進係
- 趣味 手芸（特に編み物）
- 経歴 国際教養大学（秋田県）卒業後、オスロ大学（ノルウェー）で教育学を学び、オスロ日本人補習校などに勤務していました。

### ■ 主な活動内容

- 町SNSの運営、更新
- 広報紙の取材、紙面作成
- 町内外問わず、さまざまなイベントに参加し、芦屋町のシティプロモーション（地元の魅力を売り込む営業活動）を実施
- 町の観光スポット紹介動画の制作、YouTubeなどでの動画配信

### ■ 応募した理由

芦屋町は、私にとって思い出深い町です。そして、芦屋町には素晴らしい資源がたくさんありますので、それらをどのように生かすか、人の輪を大切にしながら考え、取り組み、芦屋町を活性化できたらと思い、応募しました。

### ■ 皆さんへのメッセージ

必要としている人に情報が届くように心がけて情報を発信していきます。皆さんのニーズやマニアックな“ネタ”などを聞かせてくれるとうれしいです。町で見かけたときは、気軽に声をかけてください！よろしくお願いいたします。



波多野茂丸町長（左）と料所宏会さん（右）



オスロ日本人補習校で、元気いっぱいのかわいい子どもたちに囲まれていました。



5月17日は、ノルウェーの憲法記念日です。みんなで民族衣装のブナードを着て祝います。

## 人口（前年同月との比較）

令和5年4月末日現在	令和4年4月末日現在
12,987 人	13,193 人
6,296 人	6,424 人
6,691 人	6,769 人
6,393 世帯	6,425 世帯

### 4月分の人の動き

出生…… 5 人	転入…… 68 人
死亡…… 15 人	転出…… 83 人

6月

Happy Birthday



はやしだ いちか  
林田 唯千夏ちゃん  
(船頭町)  
令和4年  
6月19日生まれ



いちかちゃんお誕生日おめでとう！よく食べよく寝て元気いっぱい大きくなってね。これからもたくさん笑顔を見せてね♪